

高校英語の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
英語	論理表現	3年	必修	56	Vison Quest 3 啓林館	Write to the Point

1 学習目標

年間学習目標	「論理・表現Ⅰ，Ⅱ」の学習内容を踏まえ、「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動に行くとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養う。
--------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	教科書 L 1～7 Activate Level 1	教科書 L 8～17 Activate Level 2	
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	宿題テスト等 定期考査（配点の約 50％）	評価基準	知識・技能	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り <u>知識等：思考等：主体的態度</u> <u>= 4：4：2</u>
	思考・判断・表現	定期考査（配点の約 50％） パフォーマンス評価		思考・判断・表現	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		
	主体的学習態度	ノート点検 小テスト 出欠		主体的学習態度	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。

総合進学・S・国際 各コース共通